



物 災害物資供給協定調印式 資供給で災害対応へ

金ケ崎町と大嘉産業株式会社（笠井一宏社長）は12月12日に「災害時の物資供給に関する協定」を締結しました。協定は、地震や風水害などの災害発生時に、大型土のう袋や簡易テントの円滑な調達・提供を図り、町民の安心安全につなげるものです。笠井社長は「風水害などの災害が増えており、県南地域で安心して生活するためにぜひ貢献したいと思った。予想以上の災害被害が起きることもあるため、金ケ崎町の環境に配慮しつつ災害被害を食い止められるような製品の提供を行っていききたい」と話しました。

災害協定に手に取る高橋町長と笠井社長



演舞を披露する町内団体の皆さん



伝 第42回金ケ崎町郷土芸能発表大会 統芸能の共演

42回を迎える郷土芸能発表大会が12月15日、中央生涯教育センターで開催されました。町内7団体、招待団体2団体の、計9団体の郷土芸能団体が出演し、住民を楽しませました。先人たちが長い間大切に継承してきた郷土芸能が披露され、会場は盛大な拍手に包まれました。

【町内団体】

三ヶ尻神楽、金ケ崎太鼓、西根甚句踊、三ヶ尻座敷田植踊、三ヶ尻甚句踊、三ヶ尻鹿踊、六原鬼剣舞

【招待団体】（初参加）

佐比内しし踊り（遠野市）、狼ヶ志田神楽（奥州市）

健 公衆衛生功労者県知事表彰 康的な食生活実践のために

高橋キサ子さん（下永沢第一）が12月11日、長年にわたり食生活改善に貢献したとして、公衆衛生功労者県知事表彰を受賞しました。同日、高橋寛寿町長に受賞を報告した高橋さんは「長い間、いろいろな事業を実施したことが評価いただけて嬉しい。今後もいろいろと挑戦したい」と意欲を見せました。

みんなでクリスマスケーキづくり



冬 高校生による自主企画 の楽しい思い出づくり

高校生が企画した「ハッピークリスマス」は12月22日、中央生涯教育センターで開かれました。高校生と金中生が8つのアトラクションを用意し子どもたちを楽しませました。発起人の柴田楓さん（北上翔南高2年）は「子どもが好きで企画しました。楽しい思い出を持って帰ってくれば嬉しいです」と願っていました。



表彰状を手に取り、笑顔を見せる高橋さん（左）

支 スノーバスターズ出発式 えあう地域の絆

金ケ崎町スノーバスターズ（楽山 勲 会長）の出発式が12月22日、町社会福祉協議会で開かれました。初日は町社会福祉協議会や町の職員、町内事業所などから約37人が活動に参加。積雪量が少なかったため除雪は行わず、4班に分かれて1人暮らしの高齢者など計23世帯を訪問し、見守り活動を実施しました。



出発式に臨んだスノーバスターズの皆さん

交通安全功労者へ表彰状が授与される



交 令和6年度金ケ崎町交通安全大会 交通安全意識を高める

令和6年度金ケ崎町交通安全大会（町・町交通安全対策協議会主催）が12月24日、中央生涯教育センターで開催されました。交通安全功労者へ表彰が行われた他、飲酒運転事故により当時小学1年生の最愛の娘を失った大崎礼子氏による講演が行われ、参加者は交通安全に対する意識を一層高めました。